

## 研修医の皆さま

### 「初学者のための臨床研究セミナー」 ～良い研究デザインを作り、臨床力を向上させるために～ に参加しませんか

福島県立医科大学付属病院臨床研究教育推進部（DiRECT）は、初期研修医・後期研修医の皆様を対象に、臨床研究についてもっと身近なもの（みずから企画・立案する）に感じていただくために、また、臨床研究に対するアレルギーを払拭していただくために、臨床研究の基本的な知識を習得するセミナーを開催します。

「研修そのものが忙しい」「研究のことはまだ先、考えられない」という方も多いかと思えます。臨床医としての知識・技術を高める努力は一生必要なもので、それだけで精一杯かもしれません。しかし一方で、現在の医学をより一層進化・発展させるために、「研究」は必要不可欠です。臨床研究の手法を学び、良いリサーチ・クエスチョンを書くプロセスを身に付けることは、現在の学びの中で漠然と抱える疑問を明確にし、習得した膨大な量の知識を体系的に把握することにも効果を発揮します。良い研究に直結するだけでなく、論文を読む視点を育て、今後の臨床力の向上にも役立つものです。

第1回は、「臨床上の疑問を構造化する。」を主題として、ミニレクチャーとグループ実習を行います。まだ参加登録可能ですので、ふるってお申し込みください。



本年7月に本学で開催した同様のセミナーにおいては、ご参加の皆様より大変ご好評頂きました。

満足度 **93%**

お勧め度 **86%**

開催日時：2015年8月29日（土）14:00～17:00  
場 所：福島県立医科大学 8号館（看護学部棟）S302号室  
対 象：福島県内の初期・後期研修医  
定 員：25名（先着順）

参加費用：無料

申 込：Webでの事前登録 <https://goo.gl/ajyUHR>

申込期間：2015年6月1日（月）～2015年8月23日（日）

主 催：福島県立医科大学 臨床研究教育推進部（DiRECT）

講 師：長谷川 毅（DiRECT 部長 兼 准教授）

栗田 宜明（DiRECT 副部長 兼 講師）

テ ー マ：漠然とした臨床上の疑問を研究可能なかたちに

レクチャー1：リサーチ・クエスチョンの見つけ方

レクチャー2：リサーチ・クエスチョンを構造化する

小グループ実習：臨床上の疑問を構造化する—PE(I)COとFIRMMNESSチェック

## ■セミナープログラムについて

### ●レクチャー 1：リサーチ・クエスチョンの見つけ方

最初に頭の中にわきあがった漠然とした疑問を、科学的で実施可能な研究計画の形に整える、そこに至るまでの工程のはじめの一步がリサーチ・クエスチョンの作成です。研究計画を家屋に例えると、リサーチ・クエスチョンは柱、骨組みです。漠然とした疑問を明確なリサーチ・クエスチョンに昇華させるポイントを解説します。

### ●レクチャー 2：リサーチ・クエスチョンを構造化する

リサーチ・クエスチョンを構造化するための「PE(I)CO」、「FIRMMNESS」について解説します。

#### 「PE(I)CO」

EBM (Evidence-Based Medicine) において、目の前の患者から生じる疑問や問題を、分かりやすい形に整理する過程です (定式化)。これにより、これから扱う問題を明確にすることができます。

- ・ **P**atient (対象：だれに)
- ・ **E**xposure/**I**ntervention (曝露/介入：何によって/何をすると)
- ・ **C**omparison (比較：何と比べて)
- ・ **O**utcome→ (結果：どのような結果を得るか)

#### 「FIRMMNESS」

作成したリサーチ・クエスチョンが良いものかどうかを吟味するための 8 要件です。これに沿ってリサーチ・クエスチョンを吟味し、ブラッシュアップしていきます。

- ・ **F**easible (実施可能性)
- ・ **I**nteresting (おもしろさ)
- ・ **R**elevant (切実さ)
- ・ **M**easurable (測定可能性)
- ・ **M**odifiable (変容可能性)
- ・ **N**ovel (新奇性)
- ・ **E**thical (倫理的配慮)
- ・ **S**tructured (構造化)
- ・ **S**pecific (明確化)

### ●小グループ実習：臨床上の疑問を構造化する—PE(I)CO と FIRMMNESS チェック

数名単位の小グループに分かれていただき、講師が用意したテーマについてファシリテーターとともに、実際に「PE(I)CO」と「FIRMMNESS」を用いて、リサーチ・クエスチョンを設定していただきます。小グループ実習の最後は、ミニ発表会と討論を行います。

お問い合わせ：福島県立医科大 学附属病院臨床研究教育推進部 (DiRECT)

Department of Innovative Research & Education for Clinicians & Trainees:

Email: [direct@fmu.ac.jp](mailto:direct@fmu.ac.jp)

Homepage: <https://direct.fmu.ac.jp/>